



CHATEAU HAUT-BRION



Château Haut-Brion 1906

シャトーの試飲評価：

我々は今日、これほどのボディと構成がまだこのワインに残っていることに驚かされる。熟成したワインの香りが圧倒的で、不思議なことに腐葉土、キノコの香りと多くのフローラル香もある。例外的ともいえる良い状態が保たれ、スパイス香と甘味とが混ざって感じられる。

気象条件

ジロンド県総生産量：350万ヘクトリットル

ヴィンテージの評価

濃厚でボリュームがあり強いアルコール度数を示す。稀な力強さを感じるワイン。熟成に長い時間を要し、飲み頃を迎えるのに25年間も待たなければならなかった。長期にわたってこの力強さを持ち続けた。当時、冬季にジビエとのみ供されたワイン。



Domaine Clarence Dillon

Copyright SAS Domaine Clarence Dillon